

1DAY REPORT

若手職員の1日に密着!

高齢者福祉施設編 — 社会福祉法人正和会 まきの苑 —

「福祉・介護の仕事」といっても、「実際どういう仕事しているの?」という疑問を持っている方も多いはず。そこで、今回は、高齢者福祉施設で働く若手職員さんの1日に密着してみました。仕事をする姿を追いかけけるうちに、この仕事の魅力が見えてきました。



社会福祉法人正和会 まきの苑
松下 祐貴さん
相談員(デイケア担当) / (入職1年目)
高校時代はソフトテニス部に所属し、和歌山県で3位に入るほど活躍したスポーツマン。
体育大学の健康福祉学部に進学し、卒業すると同時に「社会福祉士」の資格を取得。この資格を生かした仕事がしたいという思いから、この4月に「社会福祉法人正和会」に入職。

STAFF INTERVIEW

仕事もプライベートも充実。
「仕事を楽しむ」姿勢を大切にしたい。

入職してまだ数カ月しか経っていないので、まだまだわからないことはばかりです。仕事があまくできなかった時は落ち込むこともありましたが、先輩方が「落ち着けよ」「大丈夫か」と声をかけてくださるので、とてもありがたいです。「人生の大先輩」でもある利用者さんから、今まで経験してきたいろいろな話を聞けるのも、この仕事の魅力の一つだと感じています。これからは、自分自身が「仕事を楽しむ」という姿勢を大切にしていきたいです。それは利用者さんにも伝わると思うので、お互い楽しく時間を過ごせるようになれば、うれしいです。

OFF SHOT

プライベートにも密着!
体を動かすことが好きなので、休日はジムに通って、体を鍛えています。気持ちいい汗をかくと、心も体もリフレッシュできます。
天気の良い日は、よくドライブに出かけます。好きな音楽を聴きながらの「一人ドライブ」は、至福の時間です。

SCHEDULE Flow of staff's day

8:30 出勤・朝礼 出勤して最初に行うのは「申し送り表」の確認。朝礼では、職員同士が一日の予定を確認し、情報共有をしっかりと行います。	9:00 出勤・朝礼 出勤して最初に行うのは「申し送り表」の確認。朝礼では、職員同士が一日の予定を確認し、情報共有をしっかりと行います。
9:00 申し送り 利用者さんの出迎え 日々の変化が大きい高齢者の介護において、「申し送り(業務伝達)」は、重要な仕事。記録として残されている表を確認します。	10:00 利用者さんの 身の回りの介助
9:30 バイタルチェック 「バイタル」とは英語で「生命」という意味で、意識・呼吸・体温・血圧・脈拍の確認をします。	10:30 利用者さんと散歩
10:30 入浴介助	11:00 体操・昼食の用意
11:30 休憩	12:00 昼食介助
12:30 昼食介助	12:30 休憩
13:30 口腔ケア	13:30 口腔ケア 口の中を清潔に保つことは、体全体の健康を維持するために必要なこと。体の機能が衰えると、自力で口腔環境を整えることが難しくなるため、介護者が代わりにケアを行います。
14:00 歩こう会(歩行練習) 付き添い・リハビリの補助 楽しい音楽に合わせて、歩行練習を行い、職員とハイタッチ。音楽によって、歩こうとする意欲が高まり、自然に「歩くリハビリ」ができます。	14:00 利用者さんと ゆっくり過ごす
15:00 おやつ時間	15:00 おやつ時間
15:30 利用者さんとの コミュニケーション	16:30 終礼・記録の作成
16:00 終礼・送迎	17:30 退勤 タイムカードを押して、退勤。一つひとつの仕事丁寧にこなすと、一日が過ぎるのもあっという間。明日も「笑顔で仕事をする」と心掛けて頑張ります!
16:30 残務処理	
17:30 退勤	



社会福祉法人正和会 まきの苑
藤林 恵梨菜さん
ケアワーカー(特別養護老人ホーム担当) / (入職3年目)
「介護福祉士」の資格取得のために勉強中。
仕事のジャンルを限定せずに就職活動をしていた20歳の頃、この施設で「介護職員初任者研修」の資格を取れることを知り、応募。福祉・介護の仕事について、現場で学ぶうちに「真実にこの仕事のことをしたい」と入職を決定。

STAFF INTERVIEW

仕事で学んだことが人生の「プラス」に。
利用者さんと寄り添っていききたい。

この仕事に就くまでは「人見知り」な性格がコンプレックスだったのですが、介護の仕事始めて2年が経ち、人とコミュニケーションをとることが好きになりました。それは、職員のみならずの明るい性格や、利用者さんの純粋さのおかげだと感じています。利用者さんの個性や違いも理解したいという思いがあるので、「人の言葉」についても、深く考えるようになりました。それは、自分が生きていく上でもプラスになったと思います。今後は、利用者さん一人ひとりに寄り添うことを大切にしながら、仕事をしていきたいです。

OFF SHOT

プライベートにも密着!
「お菓子づくり」が趣味で、多めに作って、家族や友だちと一緒に食べるのが楽しみです。また、映画館の大きなスクリーンで「映画を見ること」が好きです。

STAFF INTERVIEW

「人の役に立てる」仕事ができるのは幸せ

仲村 一恵さん 社会福祉法人正和会 まきの苑 院長

この仕事は、利用者さん一人ひとりの人生に関わるので、人と接することが好きな人は向いていると思います。自分自身が関わったことで、その方が笑顔になったり、できることが増えた瞬間は、「この仕事を続けて良かった」と思います。「人の役に立てた」ことを実感できる仕事に就けることは幸せなことです。人材育成や残業・育児休暇などの制度の整備にも力を入れて、「奈良県福祉・介護事業所認証制度」で認証を受けたことも今後の励みになっています。

松下さん・藤林さんが働く施設 社会福祉法人正和会 まきの苑

特別養護老人ホームやデイサービスなどの運営を通じて、ご利用者一人ひとりの生き方を大切にしたいサポートを行っています。地域の「安心の種」になるべく、各種サービスの提供・改善に努め、「ここがあって良かった」と思ってもらえる地域に根差した施設を目指しています。

サービス内容

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所生活介護(ショートステイ)
- 通所介護(デイサービス)
- 居宅介護支援事業所
- 在宅介護支援センター

奈良県五條市大沢町5-25-1
TEL.0747-24-4455 FAX.0747-23-6226

PICK UP! PROFESSIONALS

一緒に仕事をする各分野のプロフェッショナル

リハビリをサポートする 理学療法士

身体に障害のある人や障害の発生が予測される人に対して、基本動作能力(座る、立つ、歩くなど)の回復や維持、障害の予防のために、運動療法などを用いて、自立した日常生活が送れるよう支援する医学的リハビリテーションの専門職です。対象者をさまざまな視点から身体能力や生活環境などを評価し、適切なプログラムを作成します。

効果的な運動を指導する 健康運動指導士

安全で効果的な運動を実施するための運動プログラムを作成したり、実践指導を行う専門職です。ライフスタイルに合わせたプログラムの提案、メタ予防のための運動の実践など、病後やケガをしにくい健康な体づくりのための運動を指導します。健康寿命の延伸、健康格差の縮小に重要な役割を担う人材として、年々期待が高まっています。

食事の大切さを伝える 管理栄養士

病気を患っている方や高齢で食事が取りづらくなっていく方などに対して、専門的な知識と技術を持って栄養指導・管理を行います。さまざまな施設での給食調理や献立の作成、子どもの食育や栄養管理など、さまざまな業務を通じて、食の大切さや正しい栄養の知識を伝えています。

介護保険のプロ ケアマネージャー

別名は「介護支援専門員」。介護認定を受けた要介護者が介護保険サービスを受けられるように、ケアプランの作成・改善やサービス事業者との調整を行う。介護保険に関するスペシャリストです。要介護者本人の自立や尊厳を保持して、その人らしく暮らせるように支援します。

お口の健康をサポートする 歯科衛生士

歯科疾患の予防及び口腔衛生の向上を図ることを目的として、人々の歯・口腔の健康づくりをサポートする国家資格の専門職です。「歯科予防処置」「歯科診療の補助」「歯科保健指導」という3つの業務が中心で、それぞれに専門性の高い知識・技術を必要とします。

医療的ケアで支える 看護師

福祉施設は「生活の場」であるため、看護師は医療者の視点から利用者の生活全体を支援することが求められます。問診や血圧測定、薬の管理など、利用者一人ひとりの健康状態を把握することが重要な役割になります。また、急変対応においては、看護師のスキルが特に求められます。

FEATURES

現場で活用されている最新機器

効率的に歩ける! 歩行アシストロボット
歩行時の股関節の動きを左右のモーターに内蔵された角度センサーで検知し、制御コンピュータがモーターを動かします。股関節の屈曲による足の振り出しの誘導と、伸展による足の振り出しの誘導を行います。ゆっくりのスピードでしか歩けなかった利用者さんの歩行が驚くほど、スムーズに。

体の状態が一目でわかる! In Body測定
体を構成する基本成分である体水分やタンパク質、ミネラル、体脂肪を定量的に分析し、「栄養状態に問題がないか」「体がむくんでいないか」「身体はバランスよく発達しているか」など、理学療法士の指導の元で、人体成分の過不足を評価する検査です。

介護職員になるには?

高齢社会の進展を背景に介護サービスへの需要が高まっており、介護職員は今後も必要とされる職種の一つとして、全国的に人材の養成・整備が進められています。

現在のところ、介護職員になるために必要な資格要件というのはなく、特に専門資格や経験を持たない人でも、福祉に対する理解と熱意を持つ人であれば、就職することができます。ただし、最近では介護職員の専門性が重視されてきており、施設においても就職後に国家資格である介護福祉士資格の取得を目指す職員に対し、積極的な支援を行うところも増加し、これから有資格者への需要はますます高まっています。また、福祉施設は、入所している利用者にとっては生活の場であり、入所機能を持つ施設は24時間体制をとっています。したがって職員も交替制勤務となり、夜勤や日祝日の勤務(平日に休日)があります。就職を考える際は、このような勤務体制を考慮することも必要でしょう。